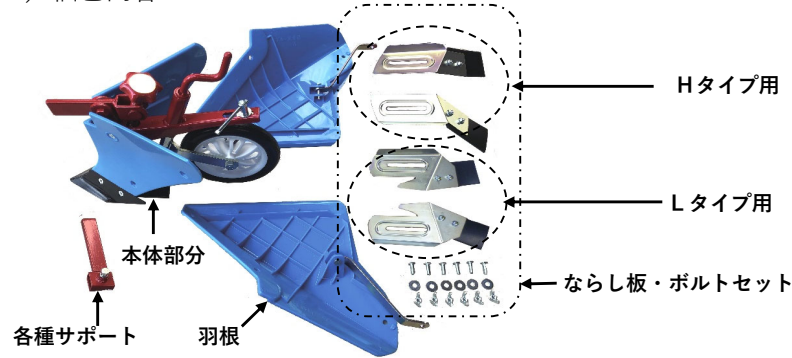


ブルー溝浚器(尾輪付)取扱説明書

この度は当社製品をお買いあげ頂きまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、製品の取付方法や取扱方法等について、ご使用前によく読んで頂き、製品の正しい使い方と性能を存分に発揮するためにご活用下さい。



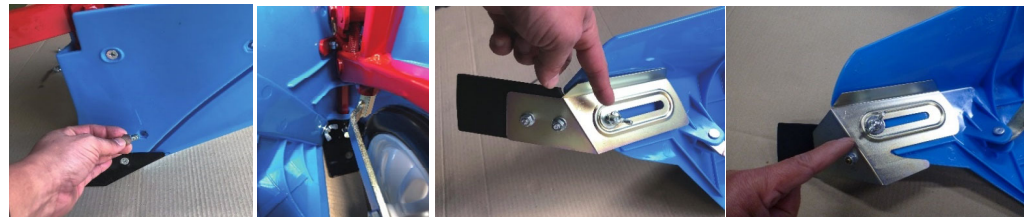
1) 梱包内容



ブルー溝浚器(尾輪付)には畝の天場が高いHタイプと低いLタイプがあり、それぞれ本体部分と羽根部品が入っています。
H (High) タイプにはHタイプ用のならし板が
L (Low) タイプにはLタイプ用のならし板がそれぞれ1種類だけ入っています。

※本機に取り付けるサポートは、各種管理機により種類が異なります。

2) 羽根の取付方法



本体部分と羽根を合わせ、2か所の六角溝に六角ボルトを差込み、下から取付けます。
羽根の裏面に平座金を入れ蝶ナットで締付けて取付けます。

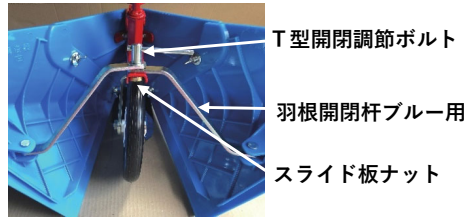
Hタイプ

六角溝に六角ボルトを合わせて差込み、ならし板を裏から取り付けます。平座金を入れ蝶ナットで締付けて取付けます。

Lタイプ

T型開閉調節ボルトと、板ナットを一度取り外し、羽根開閉カンの左右を上下に合わせて、再度締め付けて下さい。

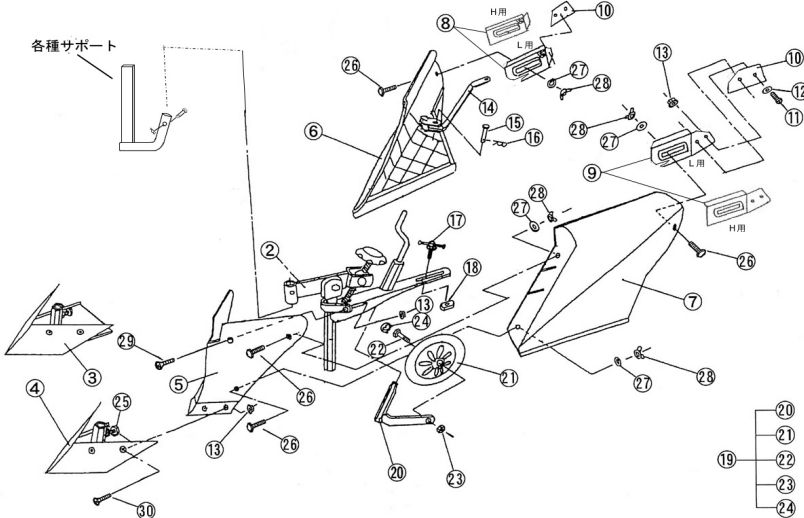
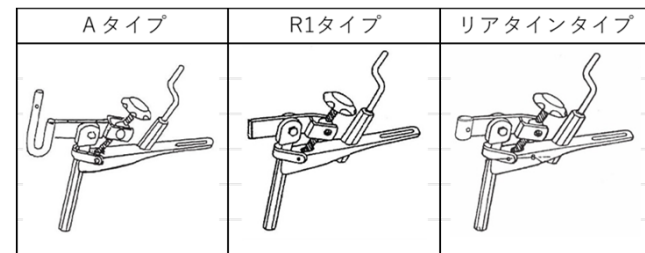
3) 羽根開閉杆の取付方法



T型開閉調節ボルト
羽根開閉杆ブルー用
スライド板ナット

部品構成表

部品名称	数量			備考
	A	R1	リアタイプ	
機体 Aタイプ	1			
機体 R1タイプ		1		
機体 リアタイプ			1	
3 先金(車軸用)	1			底板長さ 180mm
4 先金(ロータリ用)		1	1	底板長さ 145mm
5 峰金 ブルー用	1	1	1	プラスチック製(青色)
6 羽根 右 ブルー	1	1	1	プラスチック製(青色)
7 羽根 左 ブルー	1	1	1	プラスチック製(青色)
8 ならし板 右(H/L)	1(L)	1(H)	1(H)	
9 ならし板 左(H/L)	1(L)	1(H)	1(H)	
10 ゴム板	2	2	2	
11 ナベビス M6×15	4	4	4	M6×15
12 平座金 M6	4	4	4	6.5Φ×16×1.0t
13 皿パネ付ナット M6	10	10	10	M6
14 羽根開閉杆 ブルー用	2	2	2	ブルー溝浚器専用
15 羽根開閉取付ピン 6Φ×32	2	2	2	6Φ×32
16 Rピン (5Φ)	2	2	2	5Φ
17 T型開閉調節ボルト	1	1	1	M10
18 スライド板ナット	1	1	1	専用板ナット
19 尾輪アッソ	1(S)	1(S)	1(S)	20~24のセット
20 尾輪ステー	1	1	1	
21 尾輪 185R	1	1	1	185R(白・黒)
22 尾輪取付ボルト M10×53	1	1	1	M10×53
23 ナット M10(3種)	1	1	1	M10(3種)
24 尾輪キャップ	1	1	1	
25 ボルト M10×20	1	1	1	M10×20
26 薄頭ボルト M8×22	6	6	6	M8×22(専用)
27 平座金 M8	6	6	6	M8
28 蝶ナット M8	6	6	6	M8
29 皿ネジ M6×20	2	2	2	M6×20
30 皿ネジ M6×16	4	4	4	M6×16



溝浚器の調整方法

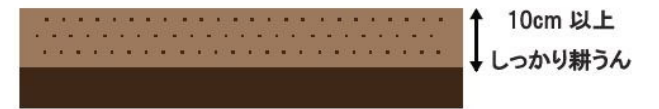
①作業前の圃場の準備

敵立て作業
する前に!

しっかり耕うんしましょう。

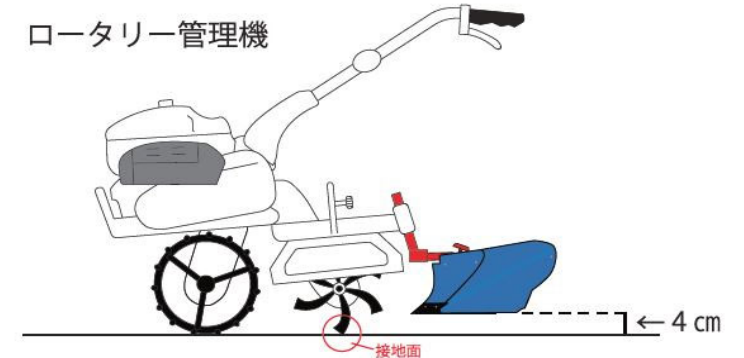
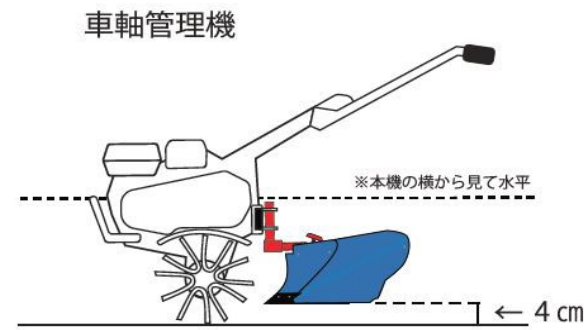
●ポイント

土が細かくなるように
しっかり耕うん



②溝浚器の取付方法

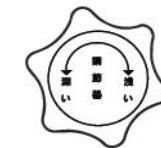
※車軸管理機用溝浚器は本機を水平な状態にして耕盤から4cm上がるように調整して下さい。
※ロータリー管理機は爪を下記の図のように接地面に立てた状態から4cm上がるように調整して下さい。



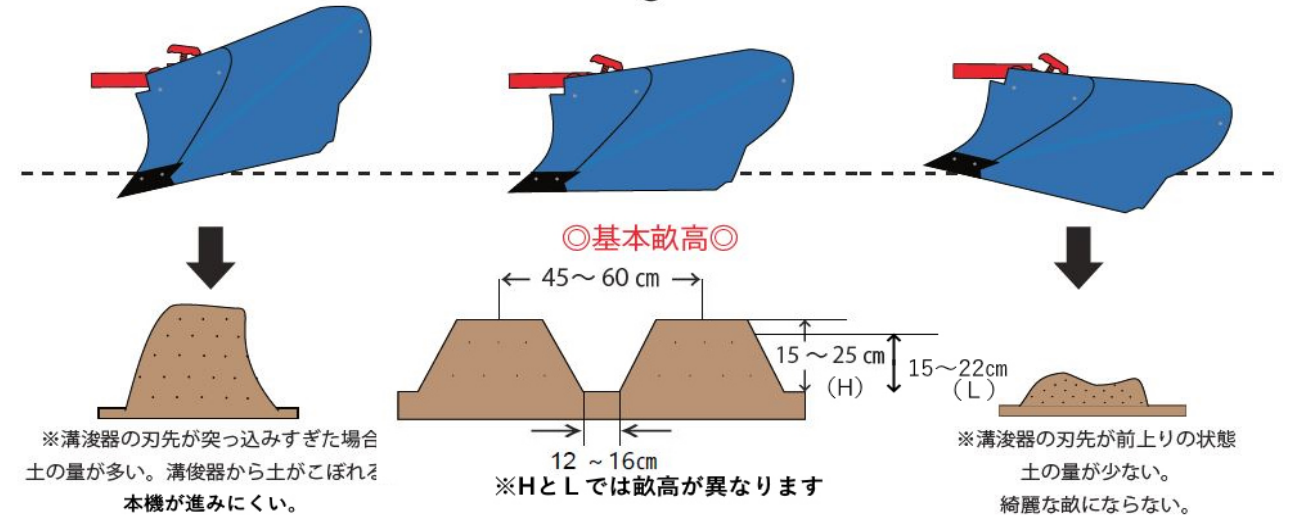
③溝浚器の調整方法

①深浅調節ハンドルの調整

ノブを左に回すと深くなる
※羽根にたまる土の量が多くなる



ノブを右に回すと浅くなる
※羽根にたまる土の量が少なくなる



②尾輪の調整

尾輪調節ハンドルは右に回すと尾輪が上がり、左に回すと尾輪が下がります。
ハンドルを回し、地面を尾輪が少し押さえるぐらいに調整して使用してください。

③天場ならし板について

天場ならし板は畝の天場を均平にするための板です。
畝の高さに合わせてスライドし、調節してください。

株式会社 宮丸アタッチメント研究所

〒721-0961 広島県福山市明神町2丁目2番22号

TEL 084-931-3855 FAX 084-926-3611